

2016年06月10日

当院で冠動脈疾患の治療を受けられた患者さんへ

当院で行っている臨床研究についてのお知らせとお願いです

課題名：心房細動合併患者における冠動脈インターベンション施行後の抗血栓療法の実態調査

◆研究の目的と概要◆

当院では、冠動脈インターベンションを施行した患者さんで、心房細動を持つ患者さんの抗血栓療法の実態と予後を調査する目的で、冠動脈インターベンションを施行した患者さんで、心房細動を持つ患者さんを対象に、臨床研究を実施しています。

この研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

なお、この研究は、京都大学附属病院木村剛教授が主体となって実施しており、全国の複数の施設が参加しています。

◆対象となる患者さん◆

2005年1月から2014年12月31日までの間に冠動脈インターベンションを施行した患者さんで、心房細動を持つ患者さん。

◆研究に使用されるカルテ情報◆

年齢、性別、身長・体重、これまでの治療経過、各種検査の結果など

- * 患者さん個人が特定されるような情報は一切公表されません
- * この研究は、倉敷中央病院 医の倫理委員会の承認を得て行っています。
- * この研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用を希望されない方は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

循環器内科 研究責任者 門田 一繁

TEL：086-422-0210（代表）、FAX：086-421-3424（代表）

E-mail：kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究推進部）

（★を@に変換して使用してください）